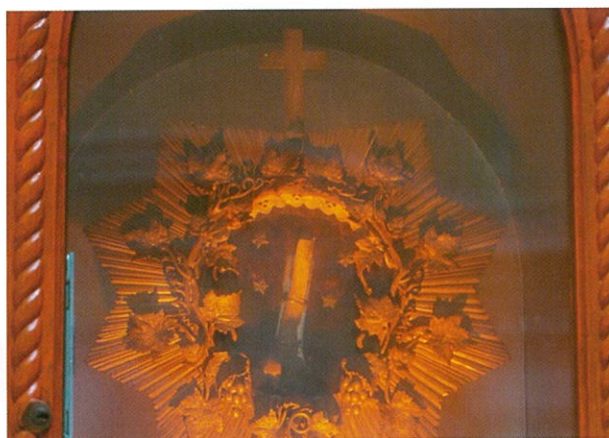


セント・ルカセミナリー



聖ヨセフ修道院・聖ザビエルの右腕の骨（マカオ）

第1回 セント・ルカ セミナー

日 時

1994年6月26日

場 所

セミナー：セント・ルカ ホール
懇 親 会：別府「神和苑」

講 演

Dr. P.S.Brinsden
(Director : Bourn Hall Clinic, Cambridge,UK)
演題
1. The history of IVF-ET at Bourn Hall Clinic.
2. The clinica aspects of embryo cryopreservation.
3. Ovarian stimulation for assisted conception treatment.

座 長

宮川 勇生 先生 (大分大学医学部 教授)

参加者

31名

第2回 セント・ルカ セミナー

日 時

1995年6月10～11日

場 所

懇 親 会：(10日)「ほり川」
セミナー：(11日) セント・ルカ ホール

講 演

高橋 克彦 先生 (広島 HART クリニック)
演題
「妊娠困難例に対する ART の工夫」

加藤 修 先生 (加藤レディスクリニック)
演題
「不妊外来における new ART の現状」

参加者

35名

第3回 セント・ルカ セミナー

日 時

1996年8月24～25日

場 所

懇 親 会：(24日) 別府「ホテル 白菊」
セミナー：(25日) セント・ルカ ホール

講 演

齊藤 英和 先生 (山形大学産婦人科 教授)
演題
「ART における問題点」

Dr. K. Y. Cha
(CHA General Hospital, Seoul, Korea)
演題
「CHA 総合病院における ART について」

座 長

宮川 勇生 先生 (大分大学医学部 教授)

参加者

40名

第4回 セント・ルカ セミナー

日 時

1997年8月23～24日

場 所

懇 親 会：(23日) 別府「パストラルホテル」
セミナー：(24日) セント・ルカ ホール

講 演

鈴木 秋悦 先生
(WHO ヒト生殖プログラム科学技術アドバイザー)
演題
「生殖工学から生殖医療への展開」

品川 信良 先生
(弘前大学 名誉教授、セミナー「医療と社会」代表)
演題
「生殖医療における生命倫理と世界の情勢」

参加者

45名

第5回 セント・ルカ セミナー

日 時

1998年10月24～25日

場 所

懇 親 会：(24日) 西鉄グランドホテル
セミナー：(25日) セント・ルカ生殖医療研究所
3階多目的ホール

講 演

石井 直恵 先生 (日本ミリポア KK 研究開発部)

演題

「細胞培養液と超純水」

荒木 重雄 先生 (自治医科大学 助教授)

演題

「ART と培養の基礎」

向田 哲規 先生 (広島 HART クリニック)

演題

「Blastocyst ET の有用性」

福田 愛作 先生 (IVF 大阪クリニック 所長)

演題

「米国における培養環境」

特別講演

Dr. Thomas B. Pool, Ph. D.

(Fertility Center of San Antonio)

演題

「ART の QC」

座 長

宮川 勇生 先生 (大分大学医学部 教授)

参加施設

33施設

参加者

62名

第6回 セント・ルカ セミナー

日 時

1999年8月21～22日

場 所

懇 親 会：(21日) 大分東洋ホテル
セミナー：(22日) セント・ルカ生殖医療研究所
3階多目的ホール

講 演

宇津宮隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)

演題

「当院の成績紹介」

荒木 重雄 先生 (自治医科大学 助教授)

演題

「理想的な不妊症診療を目指して」

高橋 克彦 先生 (広島 HART クリニック)

演題

「ART の適応と方法の選択」

向田 哲規 先生 (広島 HART クリニック)

演題

「簡易胚凍結法 Vitrification 法について」

特別講演

Dr. D. K. Gardner, Ph. D.

(Colorado Center for Reproductive Medecine)

演題

「ART ラボの紹介、胚盤胞移植の適応と成績」

座 長

宮川 勇生 先生 (大分大学医学部 教授)

参加施設

38施設

参加者

63名

サテライト exhibition

日 時：8月21～22日

場 所：セント・ルカ産婦人科
情報処理室

生殖医療支援ソフト
“SarahBase” の実演

第7回 セント・ルカ セミナー

日 時

2000年8月19～20日

場 所

懇 親 会：(19日) 大分東洋ホテル
セミナー：(20日) セント・ルカ生殖医療研究所
3階多目的ホール

講 演

宇津宮隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)

演題

「当院の成績紹介」

吉田 淳 先生 (木場公園クリニック)

演題

「生殖とジェネティクス」

見尾 保幸 先生

(ミオ・ファティリティ・クリニック 院長)

演題

「非閉塞性無精子症の治療の現状」

荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所)

演題

「TESE-ICSI の留意点」

小松 潔 先生 (原三信会病院)

演題

「閉塞性無精子症の治療」

特別講演

星 和彦 先生

(山梨医科大学産婦人科学講座 教授)

演題

「生殖医学の現状と問題点」

座 長

宮川 勇生 先生 (大分大学医学部 教授)

参加施設

30施設

参加者

48名

サテライト exhibition

日 時：8月19～20日

場 所：セント・ルカ産婦人科
情報処理室

生殖医療支援ソフト
“SarahBase” の実演

第8回 セント・ルカ セミナー

日 時

2001年8月18～19日

場 所

懇 親 会：(18日) 別府「ホテル 白菊」
セミナー：(19日) セント・ルカ生殖医療研究所
3階多目的ホール

講 演

平井 香里 (セント・ルカ産婦人科 研究室)

演題 「当院における HFF99 の経験」

中澤 照喜 先生 (扶桑薬品工業(株)研究開発センター)

演題

「体外受精・胚移植法に使用されてきた培養液
の変遷と HFF99 の培養液の開発経緯」

阿部 宏之 先生

(株式会社機能性ペプチド研究所 主任研究員)

演題

「受精卵の品質に影響する培養環境と卵管因子」

柳田 薫 先生

(福島県立医科大学医学部 産科婦人科学教室 教授)

演題 「ART と受精障害」

座 長

荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所)

特別講演

久保 春海 先生

(東邦大学医学部第一産科婦人科学 教授)

演題

「着床率向上のための受精卵スクリーニング」

座 長

宮川 勇生 先生 (大分大学医学部 教授)

参加施設

28施設

参加者

46名

サテライト exhibition

日 時：8月19日

場 所：セント・ルカ産婦人科
情報処理室

生殖医療支援ソフト
“SarahBase” の実演

第9回 セント・ルカ セミナー

日 時

2002年8月24～25日

場 所

懇 親 会：(24日) 湯布院「はな村」
セミナー：(25日) セント・ルカ生殖医療研究所
3階多目的ホール

講 演

森本 義晴 先生 (IVF 大阪クリニック 院長)

演題

「ART 現場で精液をどう読み取るか？」

田中 温 先生 (セントマザー産婦人科医院 院長)

演題

「不妊症治療における染色体および遺伝子診断
の有用性について」

高橋 克彦 先生 (広島 HART クリニック 院長)

演題

「Convenient IVF ～ GbRH アンタゴニストの
有効性」

加藤 修 先生 (加藤レディースクリニック 院長)

演題

「人生の目的とは ～生殖医療を通じて～」

座 長

宮川 勇生 先生 (大分医科大学 教授)

参加施設

27施設

参加者

59名

サテライト exhibition

日 時：8月25日

場 所：セント・ルカ産婦人科
情報処理室

生殖医療支援ソフト
“SarahBase” の実演

第10回 セント・ルカ セミナー

日 時

2003年8月23～24日

場 所

懇 親 会：(23日) 別府「杉の井ホテル」
セミナー：(24日) セント・ルカ生殖医療研究所
3階多目的ホール

講 演

年森 清隆 先生 (千葉大学大学院形態形成学 教授)

演題

「異常精子症と卵子活性化の関係」

森 崇英 先生

(醍醐渡辺クリニック不妊センター長 京都大学 名誉教授)

演題

「着床の仕組みにホルモンと免疫はどのように
関与しているか」

品川 信良 先生 (弘前大学 名誉教授)

演題

「助妊・助産・助生・助死」

M さん、H さん

「当院で治療経験のある元患者さんのお話」

座 長

宮川 勇生 先生 (大分医科大学 教授)

参加施設

18施設

参加者

34名

サテライト exhibition

日 時：8月24日

場 所：セント・ルカ産婦人科
情報処理室

生殖医療支援ソフト
“SarahBase” の実演

第11回 セント・ルカ セミナー

日 時

2004年3月7日

場 所

セント・ルカ生殖医療研究所 3階多目的ホール

講 演

上野 桂子 (セント・ルカ産婦人科 臨床心理士)

演題

「当院の取組み わたしのカウンセリング」

平山 史朗 先生 (日本生殖医療心理カウンセリング
研究会副代表世話人、東京 HARTクリニック 臨床心理士)

演題

「日本における生殖心理カウンセリングの現状
と課題」

久保 春海 先生 (日本生殖医療心理カウンセリング
研究会代表世話人、東邦大学医学部 教授)

演題

「女性生殖機能障害における心理要因の医療人
類学的考察」

座 長

宮川 勇生 先生 (大分医科大学 教授)

M. M さん、M. N さん

「当院で治療経験のある元患者さんのお話」

特別講演

Dr. Jacky Boivin

(School of Psychology, Cardiff University)

演題

「A systematic review of psychosocial
interventions in infertility」

座 長

久保春海先生 (東邦大学医学部 教授)

参加施設

22施設

参加者

38名

サテライト exhibition

日 時：3月7日

場 所：セント・ルカ産婦人科
情報処理室

生殖医療支援ソフト
“SarahBase” の実演

第12回 セント・ルカ セミナー

日 時

2005年8月27～28日

場 所

懇 親 会：(27日) 別府「ホテル 白菊」

セミナー：(28日) セント・ルカ生殖医療研究所
3階多目的ホール

講 演

荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所 所長)

演題

「ART におけるエンブリオロジストの役割」

佐藤 芳昭 先生

(医療法人ソフィア ソフィアレディースクリニック院長)

演題

「女性の健康と血流」

松本亜樹子 先生

(～現在・過去・未来の不妊体験者を支援する会～

NPO 法人 Fine (Fertility Information Network))

演題

「私にとっての不妊治療 ～今だから思うこと～」

森 崇英 先生

(醍醐渡辺クリニック不妊センター長

京都大学 名誉教授)

演題

「多嚢胞卵巣症候群現況と今後の課題」

座 長

宮川 勇生 先生 (大分医科大学 名誉教授)

参加施設

22施設

参加者

40名

サテライト exhibition

日 時：8月28日

場 所：セント・ルカ産婦人科
情報処理室

生殖医療支援ソフト
“SarahBase” の実演

第13回 セント・ルカ セミナー

日 時

2006年8月27日

場 所

セント・ルカ生殖医療研究所 3階多目的ホール

講 演

阿部 宏之 先生

(東北大学先進医工学研究機構 助教授)

山形大学大学院理工学研究科 客員教授)

演題「受精卵呼吸測定装置の開発と生殖補助医療への応用」

見尾 保幸 先生 (ミオ・ファティリティ・クリニック 院長)

演題「ヒト初期胚発生過程の動的解析に基づく新知見」

座 長

植原 久司 先生

(大分大学医学部生体分子構造機能制御講座〔産科婦人科学〕教授)

講 演

森 崇英 先生

(醍醐渡辺クリニック不妊センター長 京都大学 名誉教授)

演題「生殖医療の倫理」

座 長

宮川 勇生 先生 (大分大学医学部 名誉教授)

ランチョンセミナー

荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所 所長)

演題「受精障害克服の試み ― 卵子活性化によるレスキュー」

参加施設

21施設

参加者

43名

サテライト exhibition

日 時：8月27日

場 所：セント・ルカ産婦人科
情報処理室

生殖医療支援ソフト

“SarahBase” の実演



第14回 セント・ルカ セミナー

日 時

2007年6月30日～7月1日

場 所

懇 親 会：(30日) 大分全日空ホテル・オアシスタワー

セミナー：(1日) セント・ルカ生殖医療研究所
3階多目的ホール

座 長：宮川 勇生 先生(大分大学医学部 名誉教授)

講 演：吉村 泰典 先生(慶應義塾大学医学部産婦人科 教授)
演題「再生医療への道 ― 生殖医療の立場から ―」

座 長：宇津宮隆史(セント・ルカ産婦人科 院長)

講 演：森 崇英 先生
(醍醐渡辺クリニック不妊センター長 京都大学 名誉教授)
演題「不育症の最近の動向」

座 長：上野 桂子

(セント・ルカ産婦人科 臨床心理士 生殖心理カウンセラー)

講 演：辻 英美 先生

(NPO 法人 Fine ～現在・過去・未来の不妊体験者を支援する会～
Fine 認定ピア・カウンセラー)

演題「不妊治療を体験して、嬉しかったこと、悲しかったこと」

座 長：宮川 勇生 先生(大分大学医学部 名誉教授)

講 演：斎藤 伸道 先生(医療法人天神会新古賀病院臨床遺伝学指導医 遺伝カウンセラー)
演題「着床前診断 ～ 遺伝子・染色体検査精度をどう担保するのか ～」

ランチョンセミナー

座 長：宇津宮隆史(セント・ルカ産婦人科 院長)

講 演：有馬 隆博 先生(東北大学21世紀 COE プログラム独立 COE フェロー 客員助教授)
演題「生殖補助医療におけるゲノムインプリントの問題点と今後の展望」

総合討論

座 長：宮川 勇生 先生(大分大学医学部 名誉教授)

参加施設

20施設

参加者

45名

サテライト exhibition

日 時：7月1日

場 所：セント・ルカ産婦人科
情報処理室

生殖医療支援ソフト
“SarahBase” の実演



吉村 先生



第14回セント・ルカ産婦人科 セント・ルカセミナー懇親会(平成19年6月30日)



森 先生



斎藤 先生



第15回 セント・ルカ セミナー

日 時

2008年6月1日

場 所

セント・ルカ生殖医療研究所 3階多目的ホール

座 長：宮川 勇生 先生（大分大学医学部 名誉教授）

講 演：東口 篤司 先生

（KKR 札幌医療センター斗南病院生殖内分泌科 科長）

演題「着床率の改善のために～

1) もう D & C（掻爬手術）はやめよう、

2) もっとホルモン補充周期を用いた凍結胚移植を、

3) 子宮中隔、Asherman 症候群の手術における術中子宮腔造影と IUD の工夫」

講 演：森 崇英 先生（京都大学 名誉教授 NPO 法人生殖再生医学アカデミア 理事長）

演題「卵胞閉鎖のホルモン調節」

座 長：植原 久司 先生（大分大学医学部産科婦人科学教室 教授）

講 演：有馬 隆博 先生（東北大学未来医工学治療開発センター 准教授）

演題「ART をめぐる遺伝学的問題点への解明 ～ 特に男性不妊とエピジェネティクス」

講 演：久保田健夫 先生（山梨大学大学院医学工学総合研究部環境遺伝医学講座 教授）

演題「エピジェネティクスと疾患

～ 周産期環境によるエピジェネティクス変化の可能性 ～」

座 長：上野 桂子

（セント・ルカ産婦人科 臨床心理士 生殖心理カウンセラー）

講 演：石井 慶子 先生

（NPO 法人 Fine ～現在・過去・未来の不妊体験者を支援する会～

Fine 認定ピア・カウンセラー）

演題「不妊と向き合うために必要な力

～ Fine ピア・カウンセラーの活動から」

サテライト exhibition

日 時：6月1日

場 所：セント・ルカ産婦人科
情報処理室

生殖医療支援ソフト
“SarahBase” の実演



ランチョンセミナー

座 長：宇津宮隆史（セント・ルカ産婦人科 院長）

講 演：荒木 康久 先生（高度生殖医療技術研究所 所長）

演題「見直してみたい体外受精のラボ業務～あなたの技術に一步工夫してみたらどうでしょう？」

講 演：上野 桂子（セント・ルカ産婦人科 臨床心理士 生殖心理カウンセラー）

演題「対人援助職のコミュニケーションスキル」

総合討論

座 長：宮川 勇生 先生

（大分大学医学部
名誉教授）

参加施設

21 施設

参加者

37 名





森 先生



荒木 先生



東口 先生



久保田 先生



有馬 先生



第16回 セント・ルカ セミナー

日 時

2009年6月7日

場 所

セント・ルカ生殖医療研究所 3階多目的ホール

座 長：宮川 勇生 先生（大分大学医学部 名誉教授）

講 演：森 崇英 先生（京都大学 名誉教授
NPO 法人生殖再生医学アカデミア 理事長）

演題「生殖再生医学
— 生殖系列幹細胞の分化誘導と生命倫理 —」

座 長：榎原 久司 先生（大分大学医学部産科婦人科学教室 教授）

講 演：佐藤 英明 先生（東北大学大学院農学研究科 教授）
演題「アニマルテクノロジーの現在と未来」

指定発言：田中 温 先生（セントマザー産婦人科医院 院長）

演題「老化卵子の治療～核置換～」

座 長：上野 桂子

（セント・ルカ産婦人科 臨床心理士 生殖心理カウンセラー）

講 演：岡本 祐子 先生

（広島大学大学院教育学研究科心理学講座臨床心理学研究室 教授）
演題「子どもに恵まれないことの心理臨床
『予期せぬ人生の危機』をどう受けとめるか」

講 演：辻 英美 先生（NPO 法人 Fine ～現在・過去・未来の不妊体験者を支援する会～ Fine 認定ピア・カウンセラー）

演題「不妊と向き合うために必要な力 ～ Fine ピア・カウンセラーの活動から～」

ランチョンセミナー

座 長：宇津宮隆史（セント・ルカ産婦人科 院長）

講 演：有馬 隆博 先生（東北大学未来医工学治療開発センター 准教授）
演題「エピゲノム解析技術を応用したヒト生殖医療へのアプローチ
— ART の安全性評価について —」

講 演：荒木 康久 先生（高度生殖医療技術研究所 所長）

演題「臨床とラボ業務から学ぶこと」

総合討論

座 長：宮川 勇生 先生
（大分大学医学部
名誉教授）

参加施設

15施設

参加者

42名

サテライト exhibition

日 時：6月7日

場 所：セント・ルカ産婦人科
情報処理室

生殖医療支援ソフト
“SarahBase” の実演



佐藤 先生





森 先生



田中 先生



荒木 先生



岡本 先生



有馬 先生



片岡 先生



第17回 セント・ルカ セミナー

日 時

2010年6月6日

場 所

セント・ルカ生殖医療研究所 3階多目的ホール

座 長：上野 桂子

(セント・ルカ産婦人科 臨床心理士 生殖心理カウンセラー)

講 演：松本亜樹子 先生

(NPO 法人 Fine

～ 現在・過去・未来の不妊体験者を支援する会 ～ 代表)

演題「不妊治療患者の負担を考える

～ 当事者へのアンケートから ～

講 演：村瀬嘉代子 先生 (北翔大学大学院人間福祉学研究科 教授)

演題「いのちを受けとめるといふこと」

座 長：宮川 勇生 先生 (大分大学医学部 名誉教授)

講 演：森 崇英 先生

(京都大学 名誉教授 NPO 法人生殖再生医学アカデミア 理事長)

演題「原因不明着床不全」

座 長：大津 英子 (セント・ルカ産婦人科 管理胚培養士)

講 演：大月 純子 先生 (永井クリニック ラボディレクター)

演題「培養成績を上げる為に考えるべきこと

～ 最近の発見：真性半陰陽が起こる原因」

座 長：楢原 久司 先生 (大分大学医学部産科婦人科学教室 教授)

講 演：山縣 一夫 先生 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター)

演題「ライブセルイメージングを用いた哺乳動物初期胚のクオリティー評価」

ランチョンセミナー

座 長：宇津宮隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)

講 演：有馬 隆博 先生 (東北大学未来医工学治療開発センター 准教授)

演題「生殖補助医療とインプリンティング異常 ～ 遺伝から環境へのエピゲノミクス ～

講 演：荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所 所長)

演題「未成熟精子細胞は、どこまで ART に有効か」

総合討論

座 長：宮川 勇生 先生

(大分大学医学部 名誉教授)

参加施設

19施設

参加者

50名

サテライト exhibition

日 時：6月6日

場 所：セント・ルカ産婦人科
情報処理室

生殖医療支援ソフト
“SarahBase” の実演





山縣 先生



大月 先生



村瀬 先生



森 先生



荒木 先生



第18回 セント・ルカ セミナー

日 時

2011年6月19日

場 所

セント・ルカ 4階多目的ホール

座 長：植原 久司 先生（大分大学医学部産科婦人科学教室 教授）

講 演：緒方 勤 先生（浜松医科大学小児科 教授）

演題「生殖補助医療における
インプリンティング疾患発症について」

座 長：宮川 勇生 先生（大分大学医学部 名誉教授）

講 演：田中 温 先生（セントマザー産婦人科医院 院長）

演題「ART（Assisted Reproductive Technology）における
排卵誘発法の個別医療化に向けた Decision Tree による解析」

講 演：高橋 克彦 先生（広島 HART クリニック理事長）

演題「安全な生殖補助医療をめざして ― JISART 8年の経験から ―」

座 長：上野 桂子

（セント・ルカ産婦人科 臨床心理士 生殖心理カウンセラー）

講 演：荒木 晃子 先生

（NPO 法人 Fine ～現在・過去・未来の不妊体験者を支援する会～ Fine 認定ピア・カウンセラー）

演題「当事者性を統合した心理士の家族援助 ～ 不妊体験を資源にかえて ～」

座 長：森 崇英 先生

（京都大学 名誉教授 NPO 法人生殖再生医学アカデミア 理事長）

講 演：吉村 泰典 先生（慶應義塾大学医学部産婦人科 教授）

演題「バイオリソースとしての生殖臓器」

ランチョンセミナー

座 長：宇津宮隆史（セント・ルカ産婦人科 院長）

講 演：有馬 隆博 先生（東北大学大学院医学系研究科情報遺伝学分野 教授）

演題「ゲノムインプリンティング疾患をめぐる最新情報」

総合討論

座 長：宮川 勇生 先生

（大分大学医学部 名誉教授）

参加施設

29施設

参加者

56名

サテライト exhibition

日 時：6月7日

場 所：セント・ルカ産婦人科
情報処理室

生殖医療支援ソフト
“SarahBase” の実演





吉村 先生



田中 先生



高橋 先生



荒木 先生



有馬 先生

緒方 先生



第1回 セント・ルカ ミニセミナー

日 時

2001年11月3日

場 所

セント・ルカ生殖医療研究所 3階多目的ホール

講 演

Dr. Brooks A. keel, Ph. D.

(Associate Dean for Research Professor of OB/
GYN Women's Research Institute Department of
obstetrics and Gynecology University of Kansas
School of Medicine-Wichita)

演題「Are Sperm Counts Declining?」

Dr. Tammie Schalue, Ph. D. HCLD

(Paradox Consultan)

演題

「Construction of the New IVF Laboratory
and Quality Control」

座 長

鈴森 薫 先生 (名古屋市立大学 教授)

第2回 セント・ルカ ミニセミナー

日 時

2002年10月6日

場 所

セント・ルカ生殖医療研究所 3階多目的ホール

講 演

Dr. Henry E. Malter, Ph. D.

(The Institute for Reproductive Medicine and
Science St.Barnabas Medical Center)

演題

「Mitochondria During Conception and
Ooplasmic Transfer」

Dr. Santiago Munne, Ph. D.

(The Institute for Reproductive Medicine and
Science St.Barnabas Medical Center)

演題

「Increase Implantation Rates after PGD of
Aneuploidy」

通 訳

荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所 所長)

座 長

鈴森 薫 先生 (名古屋市立大学 教授)

第3回 セント・ルカ ミニセミナー

日 時

2005年4月23日

場 所

セント・ルカ生殖医療研究所 3階多目的ホール

講 演

杉野 利久 先生

(広島大学大学院生物圏科学研究科 助手)

演題「新規消化管ホルモン：グレリン」

座 長

宇津宮隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)

森 崇英 先生 (京都大学 名誉教授)

演題「卵の発生支持能とその調節」

座 長

宮川 勇生 先生 (大分医科大学 名誉教授)

第4回 セント・ルカ ミニセミナー

日 時

2006年2月19日

場 所

セント・ルカ生殖医療研究所 3階多目的ホール

講 演

尾畑やよい 先生

(東京農業大学応用生物科学部バイオサイエンス学
科発生工学、生殖生物学講師)

演題「卵子のゲノミックインプリンティング」

寺田 幸弘 先生

(東北大学医学部産婦人科周産母子センター 助教授)

演題

「精子の受精能 ヒト受精における精子中心体
の機能発現、その異常と治療の可能性」

有馬 隆博 先生

(九州大学生体防御医学研究所ゲノム創薬治療学部門)

演題

「胎盤形成におけるゲノムインプリントの役割」